

気候変動に着実に対応しよう

新代表 下田 収



令和3年4月22日、当会の総会において代表に指名されました下田 収(あつむ)です。どうぞよろしくお願い致します。

当日は偶然にも「地球の日」、50年程前に国連のユネスコによって提起された「アースデイ」に当たり、アメリカを中心に各地で始まった地球環境を守る運動の始まりです。又おりしもこの日、アメリカ主催のオンラインでの気候変動サミットが開催され、日本を含む中国、ロシア、EU各国等が参加し、温室効果ガス的大幅削減に向けた議論が交わされ、各国の削減量を国際約束として全世界に表明する会議が始まりました。かかる日に私が当会の代表に指名されるとは思ってもいなかったことで、何かの因果関係か、或いはあたかも赤い糸で地球環境と結ばれていたのか、との幻想を覚えます。

既に地球環境を守る運動が始まって50年も経過したにも拘わらず、気候変動が一層顕著に現れる現状になっています。気候変動は地球温暖化によって生じる現象で、根源はCO₂等の温室効果ガスを地球の吸収能力以上に排出した結果です。従って気候変動を止めるには代表格のCO₂排出を実質ゼロにするしかありません。実質ゼロとは、やむを得ず排出されるCO₂をその量と同じ分だけ何かに吸収させて実質上、空気中のCO₂が増えないようにすることを言い、カーボンニュートラルと呼ばれています。この方法を使って世界各国は2050年までに排出ゼロを目指しています。

一方、現在CO₂を吸収しているのは海水と森林等の自然吸収力ですが、温暖化を防ぐためこれらをもっと強化し、更にCO₂の排出を極力減らすことに全力を傾注する必要があります。これが我々の方針であり、「持続可能な開発目標(SDGs)」と合致する所があり、我々の方針を

押し進めることはSDGsの推進に寄与することにもなります。

今年は創立20年の記念すべき年、会員及び関係者の皆様と一緒に温暖化防止のため更なる努力を傾注できればと願っています。

令和3年度「温暖化防止ながれやま」の活動方針

当会の目的は、日本や千葉県、そして流山市の地球温暖化対策実行計画に基づき、地球温暖化防止活動を推進することにあります。近年は、すでに地球温暖化の影響とみられる、異常気象や自然災害などの現象が目に見えるようになって来ています。

昨年1月頃より新型コロナが世界中を襲い、昨年11月開催予定の国連気候変動枠組み条約国会議(COP26)は丸1年延期となり、今年の11月に開催予定となっていますが、この気候変動にどのように取り組んでいくべきか、地球の持続可能を目指すSDGsの地球温暖化の課題に向けて啓発活動を続けて行きます。

<活動計画>

- 1, 市民環境講座(4講座を予定)
- 2, 環境出前講座(都度対応)
- 3, イベント事業(エコメッセ2021他)
- 4, 省エネルギー学習会(毎月開催)
- 5, プロジェクトチーム(3つのPJが活動)
- 6, CO₂濃度測定(24時間連続測定中)

「ながれやま市民活動 オンラインフェスタ 2021」に参加しました

令和3年6月6日(日曜日)10:00~15:00、流山市民活動推進センターで「ながれやま市民活動 オンラインフェスタ 2021」が開催されました。

今年は例年の対面形式と違った指向で自宅から参加出来るフェスタとして「ライブイベント」部門、「WEBミーティング」部門、「ビデオライブラリー」部門の3つの構成となっていました。

当会は3部門に参加しました。

「ライブイベント」部門では、



「LED照明について」のミニ講座を実施しました。

講師は当会会員の笠原久恵でした。

LEDとは光る半導体の略称で、寿命が長い、消費電力が少ない、応答が早いなどの特徴をもち、交通信号機や街灯に使われるようになっている。

家庭の照明をLEDに変えよう！

- ①消費電力が減少する。省エネ
- ②照度の調節ができる
- ③光の広がり方を選べる
- ④光の色を選ぶことができる。
- ⑤紫外線や赤外線が少ない

家庭の照明をLEDに変えることは省エネや環境への配慮にも貢献することになる。



「WEBミーティング」部門では、



「第167回省エネルギー学習会」を実施しました。「太陽エネルギーの活用について」で、講師は当会会員の菅原英雄でした。

地球上では異常気象など温暖化が原因と見られる現象が近年増えている。温暖化の原因となるCO₂を排出しない再生可能エネルギーとしては太陽、風力、水力、地熱、バイオマスなどである。

太陽エネルギーは再生可能エネルギーの中でも中心的な役割を果たしている。太陽エネルギーは膨大である。流山市では2009年から、太陽光発電普及促進策としてソーラーパネルの設置に助成金が支給されている。今年度、ゼロ円ソーラープランが発表された。もっと、太陽光の活用を進めよう。

「ビデオライブラリー」部門では、

HPを使用した「温暖化防止ながれやま」の紹介動画を展覧しました。



第165回「省エネ学習会」


「滅菌について」

横田輝雄

令和3年4月2日（金）13:30～流山市生涯学習センターにおいて第165回「省エネ学習会」が開催されました。講師は横田輝雄（滅菌技術者、OBN会員）で「抗菌・殺菌の基本と仕組み（日常生活に潜む微生物と細菌の性質・生態）」について講演されました。

1. 温暖化によって永久凍土に何が起きる

- 温暖化で永久凍土が解けて有害な細菌が大気中に放出
病原菌はなぜ、そんなに長く生きられるのか
- 眠った状態の菌が気候変動で目覚めた時、何が起るのか
人類は未知の病原菌に対してもろい



- ・シベリアで75年前に死んだ鹿の死体で生き続けた炭疽菌が繁殖
- ・2007年アラスカの墓地で埋葬された遺体からスペイン風邪の痕跡を発見

2. 除菌・殺菌・滅菌・抗菌の違い

抗菌・滅菌・殺菌・除菌の定義について


- ・抗菌⇒ 殺菌・滅菌・消毒・除菌等のすべてを含む
細菌の増殖を抑制・対象を細菌のみ
- ・滅菌⇒ 対象物に存在する微生物すべてを除去
生体を無菌は困難、微生物の生存する確率100万分の1以下が定義
- ・殺菌⇒ 対象物内外の微生物の一部、又すべて殺す
一部を殺しただけでも殺菌と言える、有効性を保証したものではない
- ・除菌⇒ 対象物内外の微生物除去 水で洗う、付着した菌を取り除く等

3. 抗菌のウソ・ホント

4. 歴史から知る抗菌加工

歴史から知る抗菌加工

◎日本の戦国時代、



保存食を制するものは合戦を制する。

- ・兵糧丸・・・米・そば粉を酒で練り丸めて天日干し
水分活性AW(アクティビティ)の低下・微生物増殖不能
- ・芋がら・・・芋の茎を乾燥、書段ロープとして使用
焼き味噌・梅干し・・・酵素・塩分、クエン酸疲労回復
塩分濃度20%でほとんどの微生物増殖抑制

第166回「省エネ学習会」

「日本の食文化・鮭について」

高橋 勇

令和3年5月7日（金）13:30～流山市生涯学習センターにおいて第166回「省エネ学習会」が開催されました。講師は高橋 勇（すし職人、OBN会員）で「日本の食文化／鮭について（副題：海の豊かさを守る）」について講演されました。

①私と寿司(すし職人として)



②寿司の歴史

寿司は、主に生の魚と酢飯を握って作る料理です。

寿司のルーツは東南アジアの保存食にあったといわれています。

寿司の歴史を解説します。

[動画\(鮭の歴史\)](#)
4分

⑥海の豊かさを守ろう

「海と海洋資源を守り、持続可能な利用を促進する。」



[もし海が言葉を持ったら](#)

記念樹木が大きく成長しました。

流山市温暖化対策実行計画（事務事業編）

1. CO₂CO₂ダイエット宣言

流山おおたかの森駅前（2006年4月植樹）



今年度（2021年）から「第4期流山市温暖化対策実行計画（事務事業編）」がスタートしました。

削減目標は、2025年度（令和7年度）までに温室効果ガスを2019年度（令和元年度）比で、廃棄物の焼却に伴う温室効果ガス排出量6.5%以上削減、それ以外の温室効果ガス排出量30.0%以上削減、温室効果ガス総排出量14.7%以上削減としています。

流山市では「廃棄物の焼却に係る温室効果ガスの排出量が大きな割合を示しており、廃棄物に関連する具体的な数値及び本計画に関連する状況の公表については、広報やホームページの活用を図り、適切な「市民への見える化」を進めて参ります」と公表しています。

2. CO₂CO₂ダイエット宣言

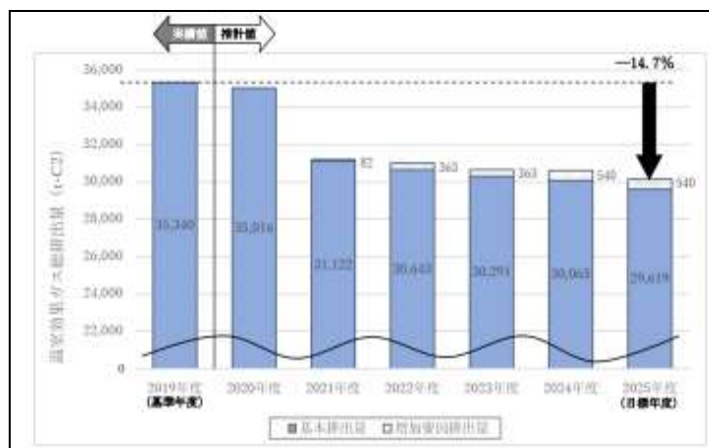
前ヶ崎自治会（2007年5月植樹）



当会では毎月ごみ焼却に伴うCO₂排出量を計算して公表しておりますが流山市の元データ（速報値）の公表が遅延気味です。改善を期待しています。（可燃ごみ減量PJ）

3. 創立15周年記念

流山おおたかの森駅前（2017年10月）



編集後記

新型コロナ流行で、マスクの消費量が増えている。不織布マスクやウレタンマスクの多くはポリプロピレンなどのプラスチックからできている。今、海岸に流れ着くマスクが新たな問題になっているという。適切に処理されないまま海洋に流れ出したマスクはマイクロプラスチックとなって食物連鎖を通して人間などへの影響も懸念されている。

私たち市民は、ポイ捨てはないだろうが、プラごみのマスクは、焼却時にCO₂を多く排出している。

（石垣幸子）